

宇都宮市感染症サーベイランス情報

令和7年9月期〔週報第36～39週（9／1～9／28）〕

1 全数把握（速報値）

1～5類感染症は、63件（前月：161件）だった。

1類：なし

2類：結核＝2件

3類：なし

4類：レジオネラ症＝1件

5類：劇症型溶血性レンサ球菌感染症＝2件

後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）＝1件

梅毒＝7件

百日咳＝50件

10歳未満＝19件

10歳代＝25件

20歳以上＝6件

2 定点把握（※注：先月期：5週間・前年同月期：4週間での比較）

- 定点把握疾病のうち週報疾病（急性呼吸器感染症※、インフルエンザ／COVID-19定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点）は、定点医療機関当り376.52件（94.13／週）であり、前月期と比較し、1.12倍であった。【参考値：前月期420.50件（84.10件／週）】
※急性呼吸器感染症は第15週から集計開始
- 定点把握疾病のうち月報疾病（STD定点、基幹定点）は、71件（前月は45件）だった。

【前月期比または前年同月期比で、報告数の多かったあるいは増減が顕著だった疾患】

疾病名	定点当り報告数	前月期比較（週あたり比）	前年同月期比較（週あたり比）
インフルエンザ	5.42件	 （13.54倍） ※前月期は0.50件	（51.62倍） ※前年同月期は0.10件
RSウイルス感染症	12.29件	 （1.24倍） ※前月期は12.43件	（20.65倍） ※前年同月期は0.60件
マイコプラズマ肺炎	20.00件	 （1.02倍） ※前月期は24.50件	（3.48倍） ※前年同月期は5.75件

※今月期：4週間・先月期：5週間・前年同月期：4週間での比較

3 警報, 注意報

36週 警 報：伝染性紅斑（県西、県北、県全体）

注意報：なし

37週 警 報：伝染性紅斑（県西、県北、安足、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北）

注意報：なし

38週 警 報：伝染性紅斑（県西、県北、安足、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北）

注意報：なし

39週 警 報：伝染性紅斑（県北、安足、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北）

注意報：なし